

住宅基礎コンクリート品質確認検査

— 安心・安全な住まいづくりのために —

住宅の基礎は、建物全体を支える最も重要な部分です。基礎コンクリートの品質確保を明確にするため、施工時に各種品質確認検査の実施が求められます。

なぜ品質確認検査が必要？

- 建物の耐久性・耐震性を確保するため
- 設計どおりの強度・性能が出ているかを確認するため
- 施工不良や材料不良を未然に防止するため
- 将来のひび割れや劣化リスクを低減するため

重要

住宅基礎は『見えなくなる部分』だからこそ重要です。品質確認検査は、確かな強度と耐久性を確認し、安心して長く住める住まいづくりのための大切な工程です。

■主な品質確認検査の内容

1. スランプ試験(現地試験)

コンクリートのやわらかさ(流動性)が規定値内であることを現地で確認し、打設のしやすさや材料分離の有無をチェックします。

2. 空気量試験(現地試験)

コンクリート中の空気量が規定値内であるか確認し、適正な空気量であれば耐久性・凍害抵抗性に強いコンクリートになります。

3. コンクリート温度測定(現地試験)

打設時のコンクリート温度が適切な温度範囲で施工されているかを確認し、高温・低温による品質低下を防止します。

4. 圧縮強度試験(室内試験)

現地で採取したコンクリート供試体を、指定材齢(例:28日)まで養生したのちに圧縮強度試験を実施し、設計基準強度を満たしているかを確認する最も大事な検査で、第三者試験機関等によって行われます。



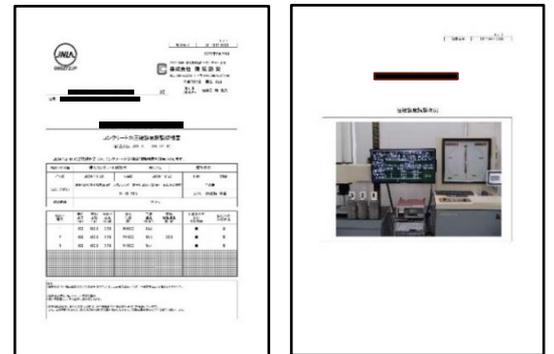
現地試験



室内試験

■品質確認検査結果成績書

品質確認検査の結果は、建築主事または指定確認検査機関に対して報告が求められます。また、この新築時の記録は、将来の点検やメンテナンス時の重要な基礎資料になりますので、大切に保管しておくことをおすすめします。



品質確認検査結果成績書

コンクリート品質検査の事ならお任せください！
環境防災が**第三者試験機関**として信頼性の高い検査結果をご提供致します！！

基礎地盤の地耐力調査や非破壊試験などにも対応しており、設計から施工後まで一貫した検査サービスをご提案致します！



標準貫入試験



スクルーウェル貫入試験



テストハンマー強度測定



鉄筋探査

■注意事項

- ・事前に設計図書や生コンの配合計画書をご提供願います。
- ・現地試験は日程調整が必要になりますので、要打ち合わせとさせていただきます。
- ・その他試験に関する問い合わせは、下記担当部署までご一報お願いいたします。

その他のパンフレット



株式会社 環境防災

〒770-0046 徳島県徳島市鮎喰町一丁目57
TEL:088-632-0113/FAX:088-631-5438
0120-320-113(総務受付)

■担当部署■
地盤試験事業部
建材試験グループ